

数学ガッテン!! プリント

今日のガッテン度



平行四辺形 B

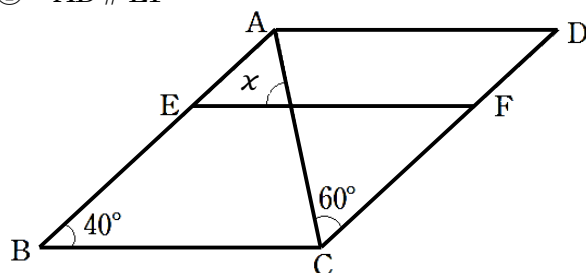
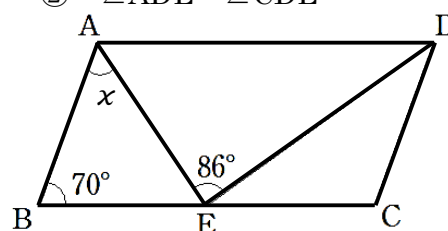
組

番

名前

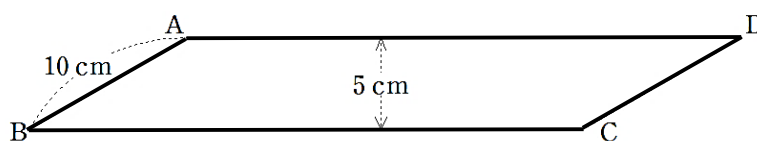
基礎と活用

1 下の四角形ABCDは平行四辺形である。 $\angle x$ の大きさをそれぞれ求めなさい。

① $AD \parallel EF$ 
 $\angle x = \quad \circ$
② $\angle ADE = \angle CDE$ 
 $\angle x = \quad \circ$

2 右の図は平行四辺形 ABCD である。次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

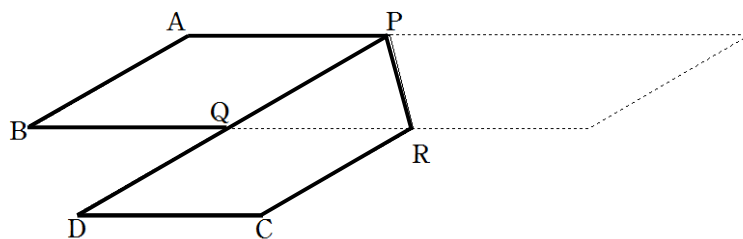
- (1) 「 $\angle A$ は $\angle B$ の 5 倍」のとき、 $\angle B$ の大きさは何度になりますか。 $\angle B$ を x とおき、方程式を作り求めなさい。



方程式

 $\angle B =$

- (2) 平行四辺形 ABCD を $AB \parallel PQ$ となるように折ります。重なる部分にあたる $\triangle PQR$ の面積を求めるために、QR の長さを測ると 10 cm でした。QR の長さが 10 cm であることを証明しなさい。

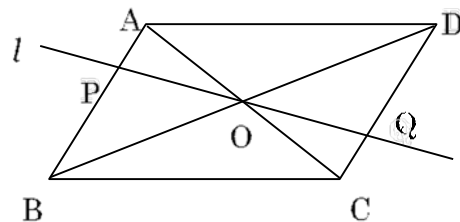


証明

3 太郎さんは、次の問題を考えています。

問題

右の図のように、平行四辺形 $ABCD$ で、対角線の交点 O を通る直線 l をひき、辺 AB , DC との交点をそれぞれ P , Q とする。
このとき、 $OP=OQ$ であることを証明しなさい。



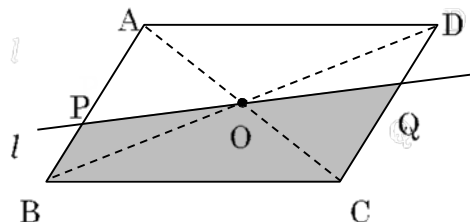
次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

- (1) 太郎さんは、この問題を読んだとき、「直線 l が平行四辺形 $ABCD$ の対角線の交点 O を通っていればいつも $OP=OQ$ である」のではないかと仮説を立てました。この仮説が正しいことを証明しなさい。

証明

- (2) 太郎さんは、さらに、平行四辺形 $ABCD$ の面積が、直線 l によって、いつも二等分されることに気付きました。これは平行四辺形が、ある性質を持つ図形だからです。その図形が下の **ア** から **エ** までの中にあります。正しいものを 1 つ選びなさい。

- ア** 直線 l を対称の軸とする線対称な図形
- イ** 対角線を対称の軸とする線対称な図形
- ウ** 点 O を対称の中心とする点対称な図形
- エ** 向かい合う辺の長さが等しい図形



数学ガッテン!! プリント

今日のガッテン度



平行四辺形 B

組

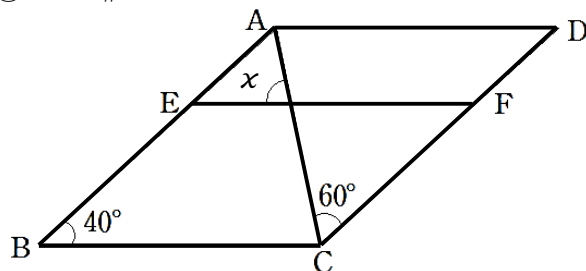
番

名前

基礎と活用

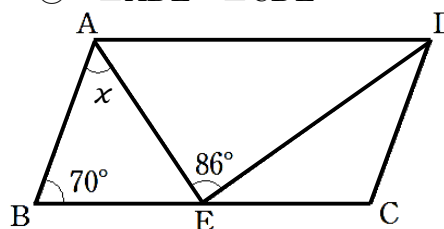
1 下の四角形ABCDは平行四辺形である。 $\angle x$ の大きさをそれぞれ求めなさい。

① $AD \parallel EF$



$$\angle x = 80^\circ$$

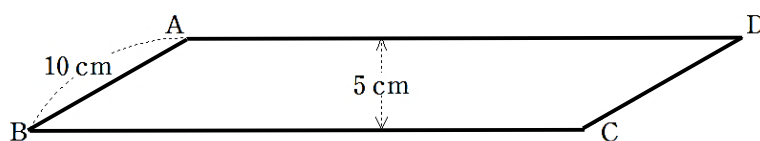
② $\angle ADE = \angle CDE$



$$\angle x = 51^\circ$$

2 右の図は平行四辺形 ABCD である。次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

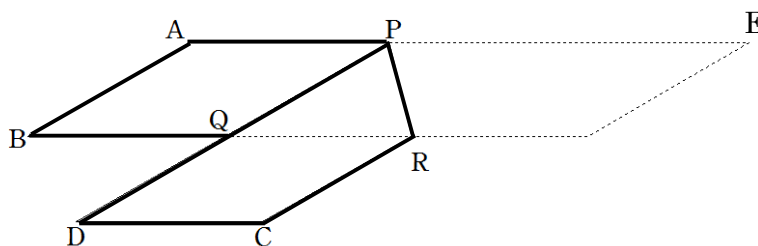
(1) 「 $\angle A$ は $\angle B$ の 5 倍」のとき、 $\angle B$ の大きさは何度になりますか。 $\angle B$ を x とおき、方程式を作り求めなさい。



$$\text{方程式 } x + 5x = 180$$

$$\angle B = 30^\circ$$

(2) 平行四辺形 ABCD を $AB \parallel PQ$ となるように折ります。重なる部分にあたる $\triangle PQR$ の面積を求めるために、QR の長さを測ると 10 cm でした。QR の長さが 10 cm であることを証明しなさい。



証明

元の平行四辺形の頂点 D に対応する点を E とする。

仮定より $AB \parallel PQ$, $AP \parallel BQ$ より

四角形 ABQP は平行四辺形。

対辺は等しいので $AB = PQ = 10\text{cm}$

また、 $\triangle PQR$ に注目すると、おり返しているので $\angle EPR = \angle QPR \dots ①$

平行線の錯角は等しいので $\angle EPR = \angle QRP \dots ②$

①②より、 $\angle QPR = \angle QRP$

2 つの角が等しいので $\triangle PQR$ は二等辺三角形。よって、 $PQ = RQ = 10\text{cm}$

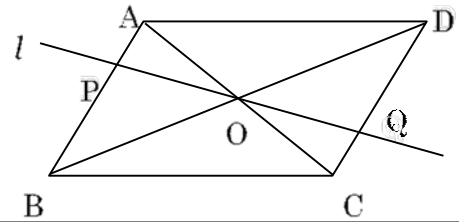
3

太郎さんは、次の問題を考えています。

問題

右の図のように、平行四辺形 ABCD で、対角線の交点 O を通る直線 l をひき、辺 AB, DC との交点をそれぞれ P, Q とする。

このとき、 $OP=OQ$ であることを証明しなさい。



次の (1), (2) の各問いに答えなさい。

- (1) 太郎さんは、この問題を読んだとき、「直線 l が平行四辺形 ABCD の対角線の交点 O を通っていればいつも $OP=OQ$ である」のではないかと考えました。この考えが正しいことを証明しなさい。

証明

上の問題の証明ができればよい。

$\triangle APO$ と $\triangle CQO$ において

平行四辺形の対角線はおののおのの midpoint で交わるので $AO=CO \dots \textcircled{1}$

$AB \parallel DC$ で錯角は等しいので $\angle PAO = \angle QCO \dots \textcircled{2}$

対頂角は等しいので $\angle AOP = \angle COQ \dots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}\textcircled{2}\textcircled{3}$ より, 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので

$\triangle APO \cong \triangle CQO$

合同な図形の対応する辺は等しいので $OP=OQ$ 証明終わり

- (2) 太郎さんは、さらに、平行四辺形 ABCD の面積が、直線 l によって、いつも二等分されることに気付きました。これは平行四辺形が、ある性質を持つ図形だからです。その図形が下の **ア** から **エ** までの中にあります。正しいものを 1 つ選びなさい。

ア 直線 l を対称の軸とする線対称な図形

イ 対角線を対称の軸とする線対称な図形

ウ 点 O を対称の中心とする点対称な図形

エ 向かい合う辺の長さが等しい図形

